

# 福祉だより

むろらん社協



【発行・編集】 社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会  
室蘭市東町2丁目3番3号 TEL83-5031 FAX47-0123

HP <http://www.muroranshakyō.jp>  
Mail [info@muroranshakyō.jp](mailto:info@muroranshakyō.jp)

## 10月1日から 共同募金運動が始まります



毎年多くの方にご協力いただき

“赤い羽根共同募金”は、

今年で69回目となります。

昨年は室蘭市内で、およそ1,241万円の

赤い羽根共同募金が集まりました。

ありがとうございました。

町に愛を。胸に羽根を。

“赤い羽根”という言葉に込められた「赤い羽根」を応援する種が広がっています。じぶんの町を良くしたいという事で、皆様で設立する人をサポートしたり、子どもたちの安全を守る活動もしています。あなたの力で育った赤い羽根共同募金は、あなたの町を支えるボランティア団体などの活動資金に使われています。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

[www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp) 赤い羽根

No. 143

平成27年10月発行

CONTENTS

- 1～3 ▶ 共同募金運動のお知らせ
- 4～5 ▶ ボランティア募集
- ▶ 決算のあらまし
- ▶ 予算のあらまし
- 6 ▶ 寄附者一覧
- 7～8 ▶ 社会福祉協議会概要



本誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

## 募金の方法

赤い羽根共同募金は、市民の皆さんに広く協力をお願いするため、次の3つの方法で募金活動を行っています。

### 戸別募金

町内会・自治会の皆さんに協力していただき、各戸に募金をお願いをしています。この方法で集まる募金は、募金額合計のおよそ60パーセントとなり、大変大きな力となっています。

平成26年度は、およそ740万円の募金が集まりました。



### 街頭募金

10月1日に、スーパー店頭など市内30カ所で、赤い羽根共同募金のスタートをPRする目的で募金を呼びかけます。この活動は約300人のボランティアに支えられ実施しています。

平成26年度は、およそ53万円の募金が集まりました。



### 寄附金付き商品の販売

室蘭市共同募金委員会では、3年前から毎年“くじらん”をあしらった赤い羽根記念バッジを販売しています。1個500円で販売し、製作費を除いた約370円が寄附になるしくみです。

平成26年度は、皆さんのおかげで3,010個を販売し、およそ114万円の募金実績となりました。これは全道2位の実績です。

今年も2つの絵柄のバッジを用意していますので、ぜひご協力をお願いします。



工場夜景柄



地球岬柄

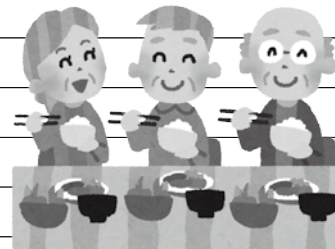
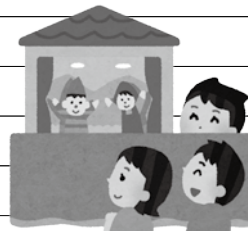


# 募金の使いみち (平成27年度)

昨年(平成26年度)、市内で集まった1,241万円は、今年度(平成27年度)の福祉事業に助成されました。その内訳は、全道の福祉助成計画に440万円、室蘭市内の福祉事業に680万円、共同募金運動経費に121万円です。



平成27年度の具体的な助成内容 ※網掛け部分は、全道枠の助成計画で当選した助成金です。	助成額 (円)
障がい者授産施設の業務用ミキサーの購入	600,000
ボランティア学習のための助成 (社協事業) ※H27 対象校：八丁平小学校、桜蘭中学校	200,000
ボランティア体験講座 (社協事業)	100,000
ろうあ者の社会参加事業	50,000
非行防止や厚生保護を推進する事業	30,000
子ども会のリーダー研修事業	110,000
障がい者施設の交流事業	80,000
ひとり親家庭のための教養講座や交流会の実施	210,000
障がい者の社会参加・交流の事業	155,000
発達障がいについて社会の理解を広めるための事業	30,000
就労する障がい者を激励し、支援者と交流を深めるためのレクリエーション	132,000
障がい者の雇用促進のための研修実施	30,000
子育て支援親子観劇会	60,000
子育て支援親子音楽会	150,000
DV(ドメスティックバイオレンス) 家庭で育った子どもへの支援活動	60,000
子育てガイドの発行	50,000
老人クラブ主催の高齢者演芸大会の実施	50,000
保育施設の身体測定計器の購入	56,000
ボランティア団体の活動用ベストの購入	49,000
障がい者と健常者が集う福祉ダンス事業	148,000
町内会・自治会が行う福祉活動事業	65,000
ボランティア体験講座 (社協事業)	100,000
ボランティアセンターの運営 (社協事業)	200,000
雪かき応援事業 (社協事業)	150,000
地域見守り活動の推進事業 (社協事業)	1,436,000
一人暮らし高齢者を招いての昼食会 (社協事業)	1,444,000
地域交流サロン (社協事業)	500,000
社会福祉大会の開催 (社協事業)	495,000
福祉サービスなどの広報事業 (社協事業)	953,000



# 介護施設でボランティア活動をしてみませんか

65歳以上の元気な人

室蘭社協では市からの委託を受け、65歳以上で要介護認定を受けていない市民を対象に、介護保険施設でボランティア活動を行い、活動時間1時間につき1ポイントを付与し、達成ポイントに応じて最大5千円の現金と交換できる事業を行っています。この事業は、65歳以上の“介護予防”“健康づくり”“生きがいづくり”などを目的としています。

8月にボランティア事業登録者と受入施設へアンケート調査および意見交換会を開催しました。

## <受入施設の声 一部抜粋>

- 入居者が職員以外の人と馴染みの関係を築くことによって、精神的な安定を保てているように感じます。
- 定期的に踊りのボランティアが来てくれて、施設利用者の皆さんが楽しんでいます。また、日常とは違う時間を過ごすことで、刺激と楽しさを与えてくれます。
- 同世代のボランティアが来てくれて、会話が増え生き生きするようになりました。また、囲碁の相手などをしていただき認知症状が緩和されています。回想法に近いものがあり大変助かっています。
- 利用者・職員ともに刺激を受け、心身の活性化につながっています。

室蘭市社会福祉協議会

## 平成26年度 決算のあらまし

※「区分」欄の項目は、会計科目によることなく表しています。

単位：千円

収 入		支 出	
区 分	決算額	区 分	決算額
町内会などからの社協会費	3,596	社協独自の福祉サービス	6,193
寄 附 金	1,375	市・道社協の補助・委託を受けての事業	23,593
市・道社協からの補助金	39,003	ボランティア活動事業	3,384
貸付金償還金収入	1,050	貸 付 金	1,071
共同募金委員会からの配分金	5,612	心 配 ご と 相 談	3,418
市・道社協からの受託金	23,458	人 件 費	29,437
民児協などからの事務負担金	2,200	調 査 広 報 費	2,015
預金利息ほか	197	社協・他団体事務経費	9,368
会計間などのやりくり	22,423	会計間などのやりくり	15,738
積立預金取崩	1,010	固 定 資 産 取 得 費	535
合 計	99,924	積 立 金	5,172
		合 計	99,924

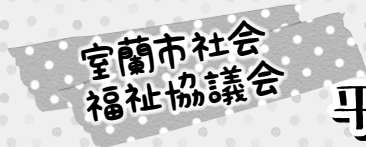


### <すでに活動されている人の声 一部抜粋>

- 自身の健康に大いに役立っています。無理をしないように体と相談しながら活動しています。施設の皆さんに喜んでいただくと励みになります。(60代女性)
- 自分自身の健康づくりにつながり、入所者と一緒に笑顔になれることです。身構えていた入所者の人が帰る頃には笑顔になり「また来てね」と言われることの喜びは自分にとっての元気の源です。色々なことに関われて幸せです。(60代女性)
- 2年目のボランティア活動中の、現在は50回の活動をしており、今年は100回を目標に頑張っています。活動中はキビキビ動き、健康づくりに役立っている。(70代男性)
- 囲碁・マージャンに参加していますが、わずか2時間でも楽しく過ごしてくれています。何よりも私が楽しんでいるようです。(70代男性)
- 相手の気持ちに寄り添うお話し相手のはずが、相手が私に寄り添ってくれていることに気づかされることがあります。相手の大きな心に触れた時、私の心も優しさに包まれ、心の安定につながります。(60代女性)

### <意見交換で出された意見 一部抜粋>

- 登録者と受入施設相互の意見交換が出来ました。
- まだまだ浸透していないと感じる。
- 参考になるので、年1回は開催して欲しい。
- 話し合いの時間が少ない。
- 元気で時間のある人はまだまだいると思う。
- 施設見学会を年1～2回実施して欲しい。
- 今後の活動拡大を願っている。
- 介護保険施設のほかに、ボランティアを必要とする個人相手にも広げるべき。



# 平成27年度 予算のあらまし

※「区分」欄の項目は、会計科目によることなく表しています。

単位：千円

収 入		支 出		
区 分	予算額	区 分	予算額	内 訳
町内会などからの社協会費	3,550	社協独自の福祉サービス	6,579	ふれあい昼食会、たすけあいチーム運営、サロン事業、火災見舞金、見守り携帯機器貸与、貸出用車椅子の維持、ねたぎり高齢者等の紙オムツ支給、障がい者ふれあいまつり、交通遺児援護金など
寄 附 金	1,450	市・道社協の補助・委託を受けての事業	26,180	聴覚障がい者等FAX購入助成、自動消火器・火災警報器設置助成、布団乾燥サービス、見守り訪問サービス、ふれあい市民農園運営、介護支援ボランティア事業（嘱託職員1名）、成年後見支援センター事業（正職員3名）、日常生活自立支援事業など
市・道社協からの受託金	25,942	ボランティア活動事業	4,253	ボランティア講座、ボランティア団体活動運営費、雪かきレンジャー、災害ボランティア、ボランティアだよりの発行など
貸付金償還金収入	4,000	貸 付 金	4,000	生活保護費が出るまでの間、生活を維持するための生活資金貸付
共同募金委員会からの配分金	5,733	心 配 ご と 相 談	3,850	生活に関する相談、支援などの生活福祉資金貸付事業（嘱託職員1名）、緊急に生活物資の提供が必要な場合の支援
市・道社協からの補助金	40,087	人 件 費	31,680	正職員3人・嘱託職員5人
老人クラブなどからの事務費負担金	1,676	調 査 広 報 費	4,261	第5期福祉実践計画策定、各種研修会、「福祉だより」発行、社会福祉大会開催など
預 金 利 息	35	社協運営および他団体事務経費	2,862	事務所維持、車両維持、事務用資機材、その他社協一般事務費、共同募金委員会・日本赤十字社・老人クラブ・民生委員児童委員協議会等を含む事務経費
そ の 他	1,192			
合 計	83,665	合 計	83,665	



# 寄 附 者 一 覧



平成27年4月1日～8月末

寄 附 者	内 容
米森 信親 様	現金
新和産業(株) 代表取締役社長 白川 勇 様	現金
室蘭カラオケ愛好会 会長 佐藤 ひろ子 様	現金
室蘭オールディーズミュージックサウンズ 様	現金
中島連合町会交通安全母の会 会長 松谷 叔子 様	現金
(有)信田印刷 代表取締役 信田 一郎 様	現金
生長の家 白鳩会 室蘭教区連合会 会長 山田 亮子 様	バスタオル、タオルケット
母恋南町町会婦人部 部長 渋谷 雅子 様	清拭布
匿名	衣類
新倉 静雄 様	衣類
室蘭朗読奉仕者の会 会長 高橋 本子 様	朗読図書 (27.4)
室蘭市点訳赤十字奉仕団 委員長 對馬 克子 様	点字図書 (27.4)
田中 友子 様	清拭布、タオルケット
特定非営利活動法人 室蘭母子福祉会 会長 眞柳 宏子 様	清拭布 (27.4)
室蘭友の会 代表 鎌田 淳子 様	清拭布
室蘭ふきのとう文庫 代表 細野 幸子 様	タペストリー (布製壁飾り) (27.4)
明輪会 会長 渋谷 照子 様	清拭布
匿名	タオル
北海道クリーン・システム(株)室蘭営業所 所長 大川 博法 様	手縫いお手玉、百人一首
高橋 國夫 様	尿とりパッド
柏木町悠楽会 会長 庭田 一弘 様	清拭布、タオル
室蘭市点訳赤十字奉仕団 委員長 對馬 克子 様	点字図書 (27.5)
室蘭朗読奉仕者の会 会長 高橋 本子 様	朗読図書 (27.5)
特定非営利活動法人 室蘭母子福祉会 会長 眞柳 宏子 様	清拭布 (27.5)
日の出町1丁目町内会 厚生部 部長 但野 寿子 様	清拭布、バスタオル、タオルケット
山田 容子 様	バスタオル、タオル、シーツ、おしぼり
鈴かけ中央町会老人クラブ 女性部 部長 小原 末子 様	清拭布
室蘭市点訳赤十字奉仕団 委員長 對馬 克子 様	点字図書 (27.6)
室蘭朗読奉仕者の会 会長 高橋 本子 様	朗読図書 (27.6)
大沢町霞台町会婦人部 婦人部長 大坂 かつ子 様	清拭布
特定非営利活動法人 室蘭母子福祉会 会長 眞柳 宏子 様	清拭布 (27.6)
中島ゆうゆう倶楽部 会長 金濱 宣雄 様	清拭布
宮下町会老人クラブ 会長 羽生 恵美子 様	清拭布
室蘭ふきのとう文庫 代表 細野 幸子 様	タペストリー (布製壁飾り) (27.6)
えとも地区福祉協議会 会長 坂本 光一郎 様	清拭布
高砂第三町会婦人部 部長 宮崎 美枝子 様	清拭布
上野 和美 様	絵本 (27.6)
室蘭朗読奉仕者の会 会長 高橋 本子 様	朗読図書 (27.7)
室蘭市点訳赤十字奉仕団 委員長 對馬 克子 様	点字図書 (27.7)
特定非営利活動法人 室蘭母子福祉会 会長 眞柳 宏子 様	清拭布 (27.7)
楽山三ツ和町会福祉部 部長 野田 チエ子 様	清拭布
金子 ヨシ 様	清拭布
匿名	さらし
室蘭朗読奉仕者の会 会長 高橋 本子 様	朗読図書 (27.8)
上野 和美 様	滑り台 (27.8)
特定非営利活動法人 室蘭母子福祉会 会長 眞柳 宏子 様	清拭布 (27.8)
中村 順子 様	おもつなど

# 社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会 概要

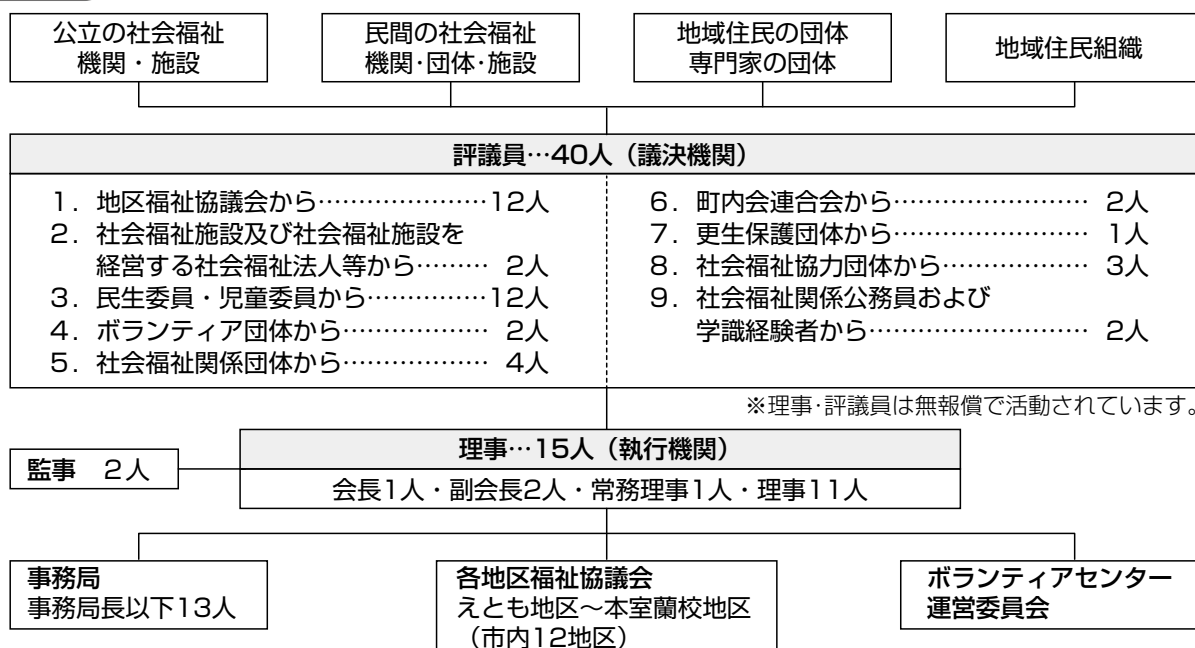
## 沿革

昭和27年に、社会福祉に熱心な民間有志により設立総会を開き、室蘭市社会福祉協議会が発足し、昭和28年10月27日に厚生大臣の設立認可を得て社会福祉法人として登記をしました。

## 目的

社会福祉協議会は、社会福祉法に位置付けされ、室蘭市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達および社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的としています。

## 組織構成



## 1. 地域福祉活動（地区福祉協議会活動）の推進

- ◆ ふれあい昼食会
- ◆ 小地域ネットワーク活動（たすけあいチームの組織化、一人暮らし高齢者に誕生日や季節の挨拶はがきを送って、気軽に相談などを行える環境の整備）
- ◆ 地域の居場所づくりとしたサロン事業（高齢者サロン・子育てサロン・地域サロンを開催）
- ◆ 火災見舞金の贈呈
- ◆ 低所得状況で更に一時的な支出で生活維持が困難になる場合には、生活物資などの現物を支給する生活支援事業の実施

## 2. ボランティア活動の推進

- ◆ ボランティアセンターの管理運営
- ◆ 「ボランティアだより」の発行
- ◆ ボランティア養成講座の開催
- ◆ 学童・生徒のボランティア活動の普及事業
- ◆ ボランティア保険の加入促進
- ◆ 経済的な理由から塾に通えない小中学生を対象とした、基礎学力を身に付けさせる学習サポート事業の実施
- ◆ 高齢者宅等への雪かき応援



## 3. 児童・青少年・母子福祉活動の推進

- ◆ 交通遺児へ援護金の支給
- ◆ 子育てサロンの開催（再掲）
- ◆ 一時的に乳幼児などを預かる子育てレンジャー事業
- ◆ 経済的な理由から塾に通えない小中学生を対象とした、基礎学力を身に付けさせる学習サポート事業の実施（再掲）



#### 4. 心身障がい者福祉活動の推進

- ◆むろらん障がい者デーへの協力
- ◆聴力障がい者用ファックス購入助成

#### 5. 低所得世帯援助活動の推進

- ◆生活福祉資金の貸付
- ◆福祉資金の貸付
- ◆低所得状況で更に一時的な支出で生活維持が困難になる場合には、生活物資などの現物を支給する生活支援事業の実施（再掲）
- ◆学習サポート事業（小・中学生を対象に室工大学生ボランティアが支援）高砂町会館

#### 6. 老人福祉活動の推進

- ◆自動消火器など設置事業
- ◆布団乾燥サービス事業
- ◆訪問サービス事業
- ◆車椅子の無料貸出
- ◆紙おむつ・清拭布の無料支給



#### 7. 調査・広報・情報活動の推進

- ◆報道機関への情報提供
- ◆「福祉だより」の全世帯などへの配布

#### 8. 研究協議および連絡調整

- ◆町内会や地域包括支援センターなど関係機関との連携

#### 9. 室蘭市社会福祉大会の開催

- ◆社会福祉事業の功労者を表彰  
室蘭市長表彰  
室蘭市社会福祉協議会会長表彰  
室蘭市共同募金委員会会長表彰
- ◆室蘭市市民会館を会場として開催  
併せて障がい者団体の売り上げ増加を図るために、2階に休憩コーナーとして販売ブースを開設

#### 10. 体制基盤の強化

- 会員・会費制の拡大と推進
- 事務局体制の強化
- 事務所の環境整備

#### 11. 会務の運営

- ◆理事会・評議員会の開催
- ◆監査の実施（年4回）

#### 12. 受託事業の実施

- ◆ふれあい市民農園事業
- ◆介護支援ボランティア事業
- ◆成年後見支援センター事業
- ◆生活困窮者自立支援事業（学習支援・家計相談支援）

#### 13. 心配ごと相談所の運営

- ◆生活費など困っている場合など随時受付

#### 14. 共同募金運動並びに 歳末たすけあい運動への協力

- ◆寄附金付きくじらんバッジの販売



#### 15. 民生委員・児童委員活動への協力

- ◆民生委員児童委員の事務局として、市と室蘭社協などと連携した地域で困っている方への支援活動

#### 16. 室蘭市ボランティア連絡会・室蘭市老人クラブ連合会・室蘭市介護保険サービス事業所連絡協議会・日本赤十字社室蘭市地区への協力

#### 17. 室蘭市町内会連合会との連携

